

## 札幌地域における野菜の入荷量及び卸売価格の見通し

平成 2 5 年 5 月 3 1 日  
農林水産省生産局農産部園芸作物課  
電話 03-3502-8111 (内線 4822)

対象年月：平成 2 5 年 6 月  
対象市場：札幌市中央卸売市場

### 【5月の経過（実績見込み）】

#### ① 入荷の動向

5月の野菜は、北海道ものを中心に、関東平坦地、四国及び九州もの等が出回った。主要野菜の入荷量は、総じて前年をやや上回る入荷となった。

「前年をかなり上回った」のは、にんじんの1品目である。

「前年を上回った」のは、はくさい、キャベツ、トマトの3品目である。

「前年をやや上回った」のは、だいこん、ピーマン、たまねぎの3品目である。

「前年並み」は、ねぎ、レタス、きゅうり、ばれいしょの4品目である。

「前年を下回った」のは、ほうれんそう、さといもの2品目である。

「前年をかなり下回った」のは、なすの1品目である。

#### ② 価格の動向

このような入荷状況のもとで、5月の野菜価格は、総じて前月をやや下回る価格となった。

「前月平均を上回った」のは、ねぎの1品目である。

「前月平均並み」は、だいこん、ほうれんそう、ばれいしょ、さといも、たまねぎの5品目である。

「前月平均を下回った」のは、にんじん、はくさい、レタス、なす、トマトの5品目である。

「前月平均をかなり下回った」のは、キャベツ、ピーマンの2品目である。

「前月平均を大幅に下回った」のは、きゅうりの1品目である。

## 【6月の見通し】

### ① 入荷量の見通し

6月の野菜は、北海道ものを中心に、関東平坦地、近畿及び九州もの等が出回る。野菜の入荷量は、総じて前年並みの入荷が見込まれる。

「前年をやや上回る」のは、北海道、茨城県及び埼玉県主体のにんじん、北海道主体のはくさいの2品目である。

「前年並み」は、北海道及び茨城県主体のキャベツ、ねぎ、北海道主体のほうれんそう、レタス、きゅうり、茨城県、群馬県及び高知県主体のなす、北海道及び長崎県主体のばれいしょ、栃木県及び佐賀県主体のたまねぎの8品目である。

「前年をやや下回る」のは、北海道主体のだいこん、トマトの2品目である。

「前年を下回る」のは、北海道及び宮崎県主体のピーマン、宮崎県主体のさといもの2品目である。

### ② 価格の見通し

このような入荷状況のもとで、6月の野菜価格は、総じて前月平均を上回る価格が見込まれる。

「前月平均をかなり上回る」のは、きゅうり、ばれいしょ、さといもの3品目である。

「前月平均を上回る」のは、はくさい、トマト、たまねぎの3品目である。

「前月平均並み」は、だいこん、にんじん、キャベツ、ねぎ、なす、ピーマンの6品目である。

「前月平均を下回る」のは、レタスの1品目である。

「前月平均をかなり下回る」のは、ほうれんそうの1品目である。

※ この資料の内容は、5月28日（火）現在で見込んだものであり、気象条件等により変動があり得る。

(参考) 入荷量と卸売価格の見込み

	6月の入荷量			6月の卸売価格			6月の主産県
	前月比較	前年比較	5カ年平均比較	前月比較	前年比較	5カ年平均比較	
だいこん	○	△	=	=	=	=	北海道 (91.3%)
にんじん	△	○	△	=	△	△	茨城 (35.5%)、埼玉 (31.1%)、北海道 (16.5%)
はくさい	=	○	○	○	△	=	北海道 (69.0%)
キャベツ	○	=	○	=	○	○	北海道 (56.6%)、茨城 (40.3%)
ほうれんそう	○	=	=	△	○	○	北海道 (99.8%)
ねぎ	=	=	△	=	=	△	北海道 (48.9%)、茨城 (45.3%)
レタス	△	=	=	△	○	○	北海道 (97.2%)
きゅうり	○	=	=	○	=	=	北海道 (71.0%)
なす	○	=	○	=	△	△	高知 (55.2%)、茨城 (20.1%)、群馬 (6.1%)
トマト	○	△	△	○	△	=	北海道 (91.1%)
ピーマン	=	△	=	=	=	△	北海道 (45.6%)、宮崎 (32.7%)
ばれいしょ	○	○	○	○	○	△	北海道 (42.2%)、長崎 (31.7%)
さといも	○	△	=	○	=	△	宮崎 (41.9%)
たまねぎ	△	=	△	○	△	△	佐賀 (55.1%)、栃木 (15.3%)

入荷量と卸売価格の符号

符号	入荷量	卸売価格
○	多い	高い
=	同じ	横ばい
△	少ない	安い